



KARATSU SHINKIN BANK

Mini Disclosure

2020年9月期



親しみ・信頼・確かな未来

唐津信用金庫

はじめに



日ごろより唐津信用金庫に対しまして格別のご愛顧、お引き立てを賜り誠にありがとうございます。
本年もここにミニディスクロージャー誌「KARATSU SHINKIN BANK Mini Disclosure 2020年9月期」をご報告させていただきます。当金庫の業務内容や財務内容などについて、より一層ご理解いただくためのご参考になれば幸いです。

今後とも、健全経営の堅持に努め、役職員の総力を結集して顧客満足度を高める活動を進めてまいりますので、何卒変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年11月

理事長 落合正利

経営理念

～親しみ・信頼・確かな未来～

～4つのビジョン～

- ・信用金庫の特性を発揮します
- ・経営の健全性を確保します
- ・経営体質の強化に努めます
- ・魅力ある職場を目指します

当金庫の概要

創 業	昭和4年12月24日
本 店 所 在 地	佐賀県唐津市大名小路310番地の35
出 資 金	233百万円
会 員 数	8,674人
預金積金残高	97,286百万円
貸 出 金 残 高	52,321百万円
常勤役員数	101人
店 舗 数	8店舗

※令和2年9月末現在

当金庫の地域経済活性化への取組みについて

当金庫は、唐津・東松浦地域を事業区域として、地元の中小企業者や住民が会員となっており、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。



預金積金、貸出金について

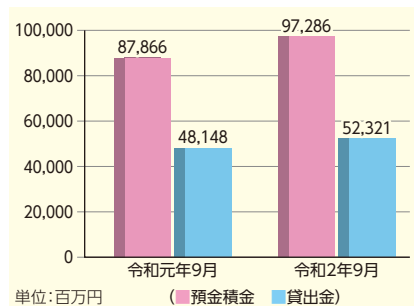
預貸金等の主要勘定につきましては、コロナ・ウイルス感染拡大に伴う対策資金への対応を積極的に行ったことから順調に推移いたしました。

預金面については、前年同期比9,420百万円増加し97,286百万円となり、一方、貸出金につきましては事業資金を中心に前年同期比4,173百万円増加し52,321百万円と創業以来の最高額となりました。

■預貸金の推移

単位：百万円

	令和元年9月	令和2年9月
預 金 積 金	87,866	97,286
貸 出 金	48,148	52,321



■業種別貸出金の状況

単位：百万円

業 種	令和元年9月			令和2年9月		
	貸出先数	貸出金残高	構成比	貸出先数	貸出金残高	構成比
製 造 業	64	1,656	3.4%	63	2,030	3.8%
農 業 ・ 林 業	22	209	0.4%	21	184	0.3%
漁 業	5	60	0.1%	5	88	0.1%
鉱 業	2	32	0.0%	2	29	0.0%
建 設 業	155	2,195	4.5%	159	2,850	5.4%
電 気、ガ ス 熱 供 給、水 道 業	7	449	0.9%	6	434	0.8%
情 報、通 信 業	2	136	0.2%	3	106	0.2%
運 輸 業	18	348	0.7%	20	523	0.9%
卸 売 業、小 売 業	209	3,239	6.7%	220	3,942	7.5%
金 融、保 険 業	10	319	0.6%	8	301	0.5%
不 動 産 業	93	4,885	10.1%	101	4,942	9.4%
物 品 賃 貸 業	1	0	0.0%	1	0	0.0%
学 術 研 究、専 門、技 術 サ ー ビ ス 業	12	119	0.2%	13	122	0.2%
宿 泊 業	13	479	0.9%	17	693	1.3%
飲 食 業	112	779	1.6%	144	1,296	2.4%
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業、娯 楽 業	50	1,340	2.7%	58	1,859	3.5%
教 育、学 習 支 援 業	3	95	0.1%	3	112	0.2%
医 療、福 祉 社	34	770	1.5%	32	811	1.5%
そ の 他 サ ー ビ ス 業	77	813	1.6%	88	1,035	1.9%
地 方 公 共 団 体	2	7,341	15.2%	2	7,118	13.6%
個 人（住 宅、消 費、納 税 資 金 等）	7,093	22,871	47.5%	6,805	23,835	45.5%
合 計	7,984	48,148	100.0%	7,771	52,321	100.0%

業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

収益について

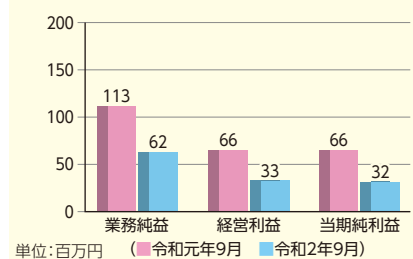
本業も順調なことから、貸出金利息は増収となりましたが、前期に計上した一過性の有価証券関連収益を今期はまだ計上していないため、最終利益は33百万円の減益となりました。

一方、金融機関の本業の収益を示す一過性要因排除後のコア業務純益は22百万円の増益となりました。

■損益の状況

単位：百万円

	令和元年9月	令和2年9月
経常収益	758	692
業務純益	113	62
実質業務純益	109	66
コア業務純益	109	66
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	44	66
経常純利益	66	33
当期純利益	66	33



不良債権の状況について

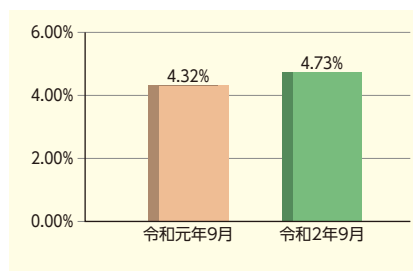
令和2年9月末現在で資産査定を実施した結果、貸出金や債務保証見返等を含めた金融再生法に基づく不良債権額は2,477百万円となりました。なお、貸出金等の総与信に対する不良債権額の割合は前年度対比0.41ポイント増加して4.73%となりました。

■金融再生法上債権保全状況

単位：百万円

	令和元年9月	令和2年9月
合計管理債権額（A）	2,088	2,477
うち破産更生債権及びこれらに準じる債権	148	172
うち危険債権	1,844	2,161
うち要管理債権	95	143
正常債権	46,232	49,925
保全額（B）	1,947	2,344
担保保証付与信額（C）	1,676	2,037
貸倒引当金（D）	271	306
差引保全不足額	141	133
保全率（B） / （A）	93.2%	94.6%
引当率（D） / （A－C）	65.8%	69.5%

金融再生法に基づく開示債権比率の推移



- 1.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 2.「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
- 3.「要管理債権」とは、「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。
- 4.「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。
- 5.「金融再生法上の不良債権」における「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

自己資本比率について

当金庫の自己資本比率につきましては、貸出金や有価証券の残高増加等によりリスク・アセット等も増加しましたが、前年同期比0.05ポイント増加し7.53%と、国内基準行の所要自己資本比率4.0%を大きく上回っております。

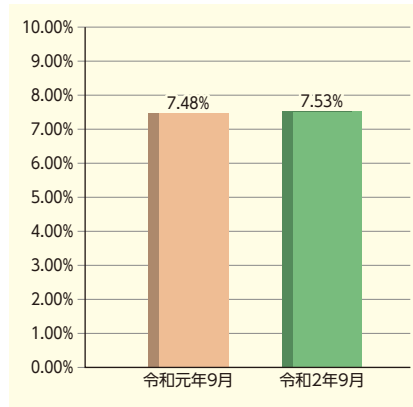
お客様に安心してお取引頂くために、自己資本の更なる充実に努め、安全性と健全性を重視した経営に取り組んでまいります。

なお、9月期の仮決算は、9月末の残高を基準に時価補正を行うなど、決算手続きに準じて計算を行っておりますが、簡便な取扱となっており、法定決算手続きによるものではありませんので、税効果等により変動することがあります。あくまで9月末の目安として捉えておりますのでご了承願います。

■自己資本比率

単位：百万円

	令和元年9月	令和2年9月
コア資本に係る基礎項目（イ）	2,785	3,075
コア資本に係る調整項目（ロ）	5	5
自己資本額（イ）－（ロ）（ハ）	2,779	3,070
リスクアセット等合計額（ニ）	37,138	40,743
自己資本比率（ハ） / （ニ）	7.48%	7.53%
総所要自己資本額	1,485	1,629



有価証券の状況について

お客様からお預かりした資金の一部を、有価証券等で安全性や収益性に留意して運用しております。
令和2年度は運用の多様性を進め、計画的に残高を積み増し積極的に収益の確保を図ってまいりました。

■満期保有目的の債券

単位：百万円

	種類	令和元年9月			令和2年9月		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を 超えないもの	外 国 証 券	200	200	0	200	200	▲ 0
合 計		200	200	0	200	200	▲ 0

(注) 時価は、会計年度末日の市場価格等に基づく価格です。

■その他有価証券

単位：百万円

	種 類	令和元年9月			令和2年9月		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株 式	189	139	58	142	111	31
	債 券	13,771	13,301	469	12,022	11,701	320
	国 債	3,344	3,219	124	3,288	3,219	68
	地 方 債	3,449	3,349	99	3,426	3,349	77
	社 債	6,977	6,732	244	5,306	5,132	174
	外 国 証 券	618	606	12	657	645	11
	そ の 他	7,144	6,629	514	7,714	7,400	313
	小 計	21,732	20,677	1,055	20,537	19,859	677
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株 式	67	73	▲ 6	74	90	▲ 16
	債 券	99	100	▲ 0	798	802	▲ 4
	国 債	-	-	-	-	-	-
	地 方 債	-	-	-	99	100	▲ 0
	社 債	99	100	▲ 0	698	702	▲ 4
	外 国 証 券	298	300	▲ 1	624	640	▲ 16
	そ の 他	1,184	1,226	▲ 42	2,284	2,322	▲ 37
	小 計	1,650	1,700	▲ 49	3,781	3,855	▲ 74
合 計		23,383	22,377	1,005	24,319	23,715	603

(注) 時価は、会計年度末日の市場価格等に基づく価格です。

本店営業部

唐津市大名小路310-35
☎0955 (73) 3105



朝日町支店

唐津市朝日町1095
☎0955 (72) 8271



西唐津支店

唐津市西唐津2丁目6223-23
☎0955 (72) 8341



浜崎支店

唐津市浜玉町浜崎1269
☎0955 (56) 6814



相知支店

唐津市相知町相知1948
☎0955 (62) 2555



和多田支店

唐津市和多田南先石8-2
☎0955 (74) 7101



町田支店

唐津市町田1丁目8-3
☎0955 (74) 4421



山本支店

唐津市山本1502-3
☎0955 (78) 1146



店外ATM

- まいづるスリーナイン 唐津市神田2180-1
- イオン唐津店 唐津市鏡字立神4671
- 唐津市役所 唐津市西城内1-1

- サンフレッシュ神田店 唐津市神田2070-1
- まいづるショッピングプラザ 唐津市大名小路24-1